

コード	101020112
記入日	H23.12.1

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島 紀昌
担当者	青山 一信

事務事業事前評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	新上五島町観光振興ビジョン策定事業
----------	-------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	101	施策名称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1
基本事業コード	10102	基本事業名称	新たな観光資源の開発とネットワーク化の推進	目コード	1
事務事業コード	1010201	事務事業名称	観光振興事業費	細目コード	140
関連計画		法令・条例規則等			

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 観光客延数 (対象2)	(対象指標1)	239,000人□平成26年度実績)		(対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・町の観光振興事業全般にわたって、行政や関係機関、他の民間事業者との連携を充分に図りながら、観光の現状と課題を明らかにしつつ、町の総合計画に関する施策の計画的な推進を図り、実効性のある具体的な取り組みとして観光振興ビジョンを策定する。	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 会議開催数	5回	実会議開催数+計画会議開催数	平成24年度
	②			
	③			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・地域経済への波及効果が大きい観光事業に重点をおき、既存の自然資源や歴史・文化資源等の地域資源を観光資源として有効に活用するとともに、新たな観光資源を創出し、島外からの誘客を図り、新上五島町の知名度アップに向けた取り組みが不可欠である。また、観光の振興を推進することによって、人々の賑わいを創出し、より充実した交流人口の拡大を図るために観光振興ビジョンの策定を行う。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 観光振興ビジョン	1.0式	実計画数+予定計画数	平成24年度
	②			
	③			

実施 (DO)

	単位	全体計画		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		H 24 ~	H 24							
活動指標	回	5			5					
成果指標	式	1.0			1.0					
総事業費 C (A+B)	千円	2,975			2,975					
直接事業費 A	千円	1,575			1,575					
人件費 B	千円	1,400			1,400					
内訳	従事職員数	人	0.2		0.2					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	2,975			2,975					

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	これまで、平成19年度を初年度とした3カ年の「新上五島町観光振興ビジョン」を策定し、各種観光プロジェクトの実現に努めてきた。しかしながら、すでに計画期間も経過し、旅行形態の変化、旅行ニーズの多様化、国内及び韓国からの巡礼客の増加など、さまざまな要因により、新たな観光の魅力づくりや観光戦略が求められている。
	類似事業との関連	類似事業はない。
	費用対効果	観光振興の取り組みは、交流人口の増大を通じて島内での経済の活性化、関連産業の振興・雇用機会の充実など、地域の振興・発展に大きく資するものである。そこで、観光振興ビジョンを策定することによって、より計画的な観光振興の実現を図るものである。

2次評価	当初の計画は、各種プロジェクトの実現化に向けて、平成19年度を初年度とした平成21年度までの3カ年の行動計画が示されているが、先ずはその検証・分析をして、現状と課題等を明らかにし、次期計画に反映するべきである。従って、計画期間が終了して約2年が経過し、未だその検証・分析結果が示されない状況での次期計画の策定は意味がないものと判断する。また、計画策定にあたっては、住民や各種団体等を巻き込んだ観光振興策等について協議が必要である。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●			計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する		●		当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。